

今月は固定資産税(第4期分)と国民健康保険税(第5期分)の納期月です。
お忘れなくお早めに納付してください。

まえばし

12月1日

昭和45年(1970年)

465号 発行・前橋市役所 編集・総務部秘書課 毎月1日・15日 昭和35年7月14日第3種郵便物認可(1部4円)



季節の写真

白鳥あそぶ“さちの池”

* 冬日のなか、散歩する家族づれ *

くう、くう……と白鳥の親子が鳴き交す。青い水面に、さざ波がひらいて、水に映った冬日が、きらきらと光る。
皇太子殿下のご成婚を記念して名づけられた“さちの池”。ここに皇居のお堀から白鳥夫妻が贈られてきたのは、昭和三十八年十月のこと。最初の二羽から増えて、今では十九羽の大家族。それに黒鳥親子五羽をまじえて、市民のマスコットとして親しまれている。
暖かい冬の午後のひととき、散策の家族づれが、池畔に長い影をのべている。「寒くなると、もう、あまり来られませんか」と、ひととき白鳥たちと名残りを惜しむかのよう……。

おもな内容

第1面 季節の写真・白鳥あそぶ“さちの池”

第2面・6面 前橋のビジョンと現況・理想像実現へ

実施三年目の中間報告・ビジョン策定の基本目標と今後10年の人口予測

秩序ある都市へ・3年間の実績・まえばし小歴史帳①(3・4面)

調和のとれた産業を・3年間の実績・まえばし小歴史帳①(5・6面)

第7面 12月は正量強調月間です・市民のうた募集・12月の本のつどい・公害ひとくメモ・水道管の冬じたくをお早く

第8面 わたしたちのグループ⑥・予防接種・ミニガイド・伝説とその付近④

人口の動き

人口	233,901人	11月1日現在	(+270人)
男	113,514人		(+173人)
女	120,387人		(+97人)
世帯	61,673		(+159)
出生	342人	死亡	109人
転入	848人	転出	811人

前橋のビジョンと現況

《前橋総合整備計画》

理想像実現へ—三年目の「中間報告」—

昭和四十三年度から五十二年度までの、前橋市のビジョンを定めた「総合整備計画」が、実施されてから今年で三年目——。

この新計画は、都市の基礎固めのため、昭和三十三年から四十二年までの前期十年にわたって実施された「新市建設計画」につづき、後期十年の長期総合計画で昭和四十二年までの市のビジョンを、新しい観点から定めたものです。この計画では、秩序ある都市づくり、調和のとれた産業の形成、しあわせな暮らしづくり、健全な人づくりという四本の柱を骨子にして組み立てられています。

市民みんなが望む前橋は、これから十年間にどのように変化し、かたちづくられていくか、その写真をお知らせするとともに、理想像実現への三年間の足どりをふりかえって、市民のみなさんへの「中間報告」とします。



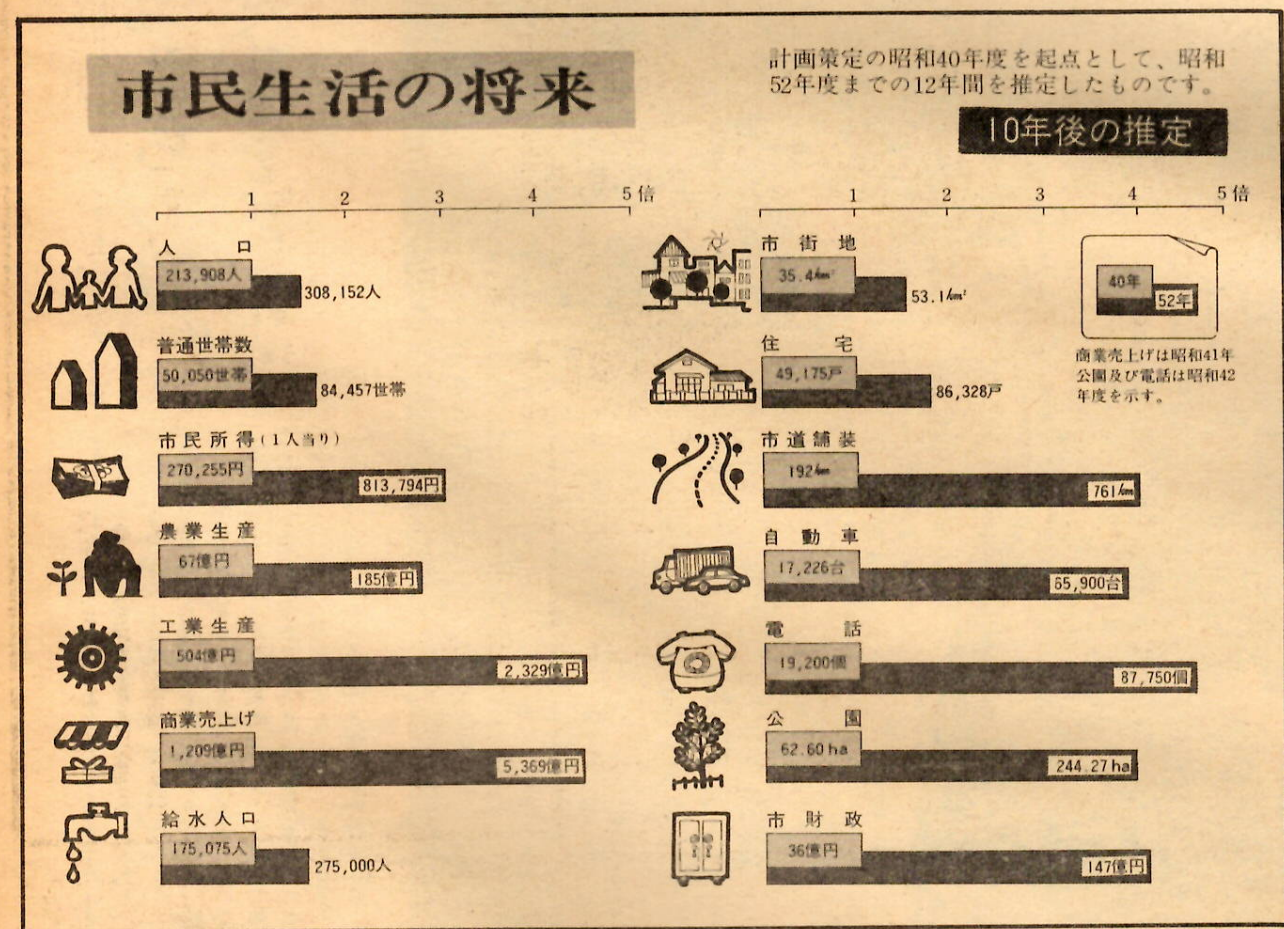
ビジョンの基本目標

都市は市民の創造する芸術である——といわれます。また、市政全体のしあわせを高めることにあるのは、いうまでもありません。

市が、さきに第一次長期総合計画である『新市建設計画』（昭和三十三年〜四十二年、十年で実施）を策定、実施した趣旨も、この目標達成への第一歩でした。

市民のみなさんのご支援で、この計画は順調にすすめられ、一三六パーセントの実施率という成果を収め、都市基盤のいしずえを固めることができました。

しかし、さらに増大する日々の行政需要にこたえながら、近代都市としての総仕上げを果さなければならぬ今後の十年間は、わが



若さあふれる成人都市に

市制施行当時の19倍の市域
ことし十月一日現在で行なわれた国勢調査によると、市の人口は二十三万三千六百三十一人、明治二十五年市制が施行された当時の三万二千人からくらべると、この七十八年間に七倍の人口となりました。市の面積も七回にわたる隣接町村の編入によって、市制施行当時の十九倍、一四七・三平方キロに達しています。

予想人口30万8千人
将来の人口は、合併等による市域の拡大を予測しない現在のままの市域で、七年後、つまり『総合整備計画』最終の五十二年度には三十万八千人と推定されます。

現在、全国的に人口の老齢化が問題になっていますが、本市では老齢化のペースはゆるく、三十四歳以下の人口が総人口の過半数を占める星型（都市型）の人口ピラミッドを示すものと予想されています。これは東京などの大都市地域内の人口分散化と、戦後のベビーブームの影響とみられますが、本市はいわゆる成年層と子どもが多い都市、つまり「若さあふれる成人都市」というのが、十年後の前橋の姿となりそうです。

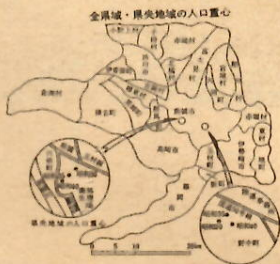
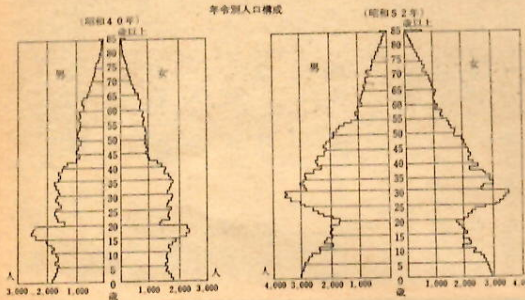


昭和52年ごろの市の人口は30万人をこえるものと予想されています。人口の型は34歳以下の若い人たちが過半数を占める星型となり「若さあふれる成人都市」となるでしょう。

人口予測

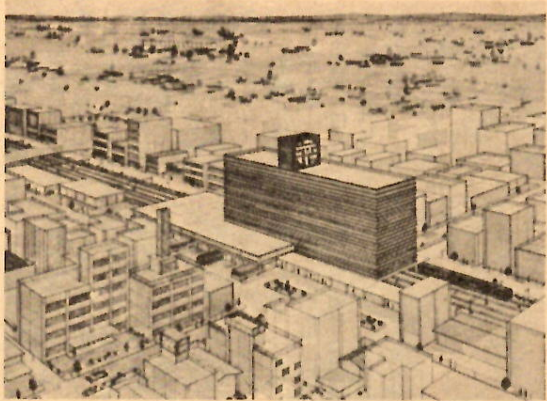
将来の人口は、合併等による市域の拡大を予測しない現在のままの市域で、七年後、つまり『総合整備計画』最終の五十二年度には三十万八千人と推定されます。

現在、全国的に人口の老齢化が問題になっていますが、本市では老齢化のペースはゆるく、三十四歳以下の人口が総人口の過半数を占める星型（都市型）の人口ピラミッドを示すものと予想されています。これは東京などの大都市地域内の人口分散化と、戦後のベビーブームの影響



1

秩序ある都市へ



写真：前橋駅前バスターミナル
【写真：前橋駅前バスターミナル】

民衆ビル、私鉄の国鉄線への乗り入れ、産業鉄道の建設のほか民間五社（東武、群バス、中央、上信、上電）を中心とするバスターミナルが、国鉄前橋駅前を中心に、赤城や周辺の観光地への直通バスも待たずに乗れるようになるでしょう。

また、利根川付近にはヘリポートができて、空の交通も実現するでしょう。

市には現在、関越高速道、上武国道などの重要幹線道路計画と、上越新幹線などの構想があり、今後は太平洋側と日本海側とを結ぶ交通・経済交流の「拠点都市」としての性格が確立するものと思われま

ます。こうした大きな主要路線と関連して、都市計画路線は六十路（二四二）が計画され、市内を縦横に走りま

す。また、上越線、両毛線、上毛電鉄との立体交差も五カ所が計画されています。

利根川に四つの橋ができます
市内を東西に分けて流れる利根川には、四つの橋がかけられま

ビジョン

30万拠点都市めざす

昭和二十年の戦災で、本市は市街地の八割を焼失しました。しかし、市民の努力で復興は急速に進み、加えて首都圏の開発拠点都市の一つとして指定されたことと相まって、近代都市づくりへ急ピ

土地利用計画では

都市計画法にもとづき、市街化区域と調整区域とに区分します。これをさらに工業地域、準工業地域、住宅地域（用途別に指定し



道路舗装のびる

3年間で76路線が完了

道路はまちの動脈といわれ、大切な役割をになっ



秩序あるまちへ—都市改造事業や区画整理事業は積極的にすすめられました。

10地区の区画整理に着手

都市改造4地区で実施

密集したまちなみを整備し、狭い道路や駅前広場をひろげ、公園をつくり、商店や住宅を整え、近代的な住みよいまちにつくりかえ

事業としてすすめられます。●都市改造事業Ⅱ新前橋駅前九・七ヘクタール（四億円）前橋駅南口一〇・七ヘクタール（二億九千七百万円）を中心に、四カ所を七億五千八百万円で実施、さらに

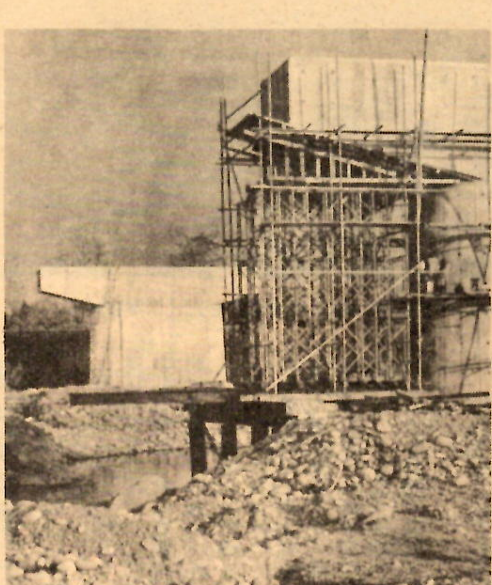


高崎・前橋をつなぐバイパスには一時間三千台の車が通ります。ここに陸橋がつくられ、踏切のない町へのスタートがけられました。この下を上越線が通っています。

利根川に

2つの橋

巨大なクレーンが活躍中です……



総社町2号団地から利根川とさちの池をまたぎ市街へ通ずる中央大橋の建設は着々とすすめられています。

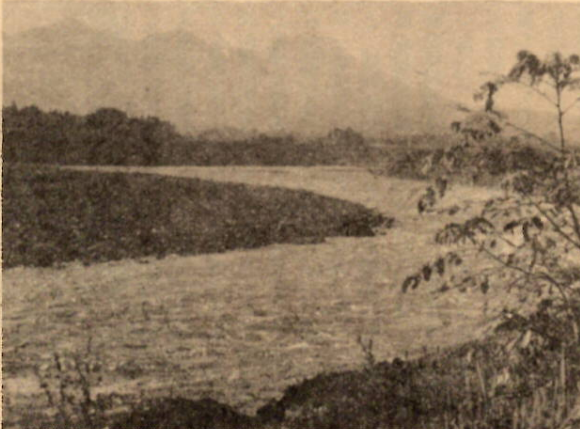
踏切のないまちに

スタート

踏切のないまちにスタートするため、上越線をまたぐ高崎・前橋バイパスに陸橋ができましたが、同じ上越線をわたる前橋・箕郷線にも四十四年八月に陸橋が完成しました。両毛線の立体交差は、難

一、歴史を貫く二つの条件

前橋の歴史をひもとくと、そこに二つの大きな法則めいたものが流れている。その第一は利根川であり、その第二はいつも群馬県政治の中心地であ



前橋付近を流れる利根川。後方に見えるのは榛名山。



萩原進
前橋市立図書館長

かに共通した特色がなくもないが、なかでも利根川と群馬のセンターとしての二つの歴史的条件は、過去のみでなく、今日の課題からみても、大きな力をもっている。

農業純生産額三・五倍に

農業従事者は、かなりの曲線をえがいて減少に向つています。これは主として、兼農家が世代交替等で脱農することによる原因ですが、これが昭和五十年代から本格化するでしょう。こうして、昭和五十一年には、農業者一人は四万三千人、耕地面積は六千五百ヘクタールに減少するものと推定されます。しかしながら農家の減少とは逆に、農業従事者一人当たりの純生産額は六十九万円となり、四十年と比べて約三・五倍、生産性は増大します。

農業の專業化によって、単に耕作者にとどまらず、研究者を求める時代になつていきました。とくに農業経営の中核となる農業中堅青年については技術研修を盛んにし、一方こうした農業従事者の健康管理面での改善も、大いにすすめられます。

農・商・工の三つが調和のとれた姿で発展していくことが目標となります。

農業の根本的轉換をはかる

市の農家戸数は現在九千八百八十戸、このうち専業 千六百戸、一
種兼業 四千二百戸、二種 三千三百戸で総耕地面積は八千六百ヘクタ
ールです。これは一農家当り約〇・九ヘクタールで、耕地はますます
減少する傾向にあります。

都市近郊部帯では、團や肉豚の多頭飼育を畜産部門が伸びていますが、都市化、工業化によつて農業人口の流出は激しく、とくに青年層がこの傾向によつて農業の根本的転換が迫つています。都市化のなかの農業施策——これは、むづかしい要素を克服するを念ひています。本市では、土地改良、農業構造改善事業を中心にすすめています。

まず、土地の基盤整備、機械化（協業化）の推進をはかるため、市内を四地区の専管区に区分します。芳賀・桂章（北部）・南嶺（東北部）・荒砥地区は黄金を中心とし、水稲・酪農・養豚を上山淵・下川淵（南部）・北上・水明・本郷地区は水稲を中心に畜産を推進します。市街地周辺は園芸などを積極的にするため、土地集約的な経営方式で単位当たりでの生産高をたかめます。

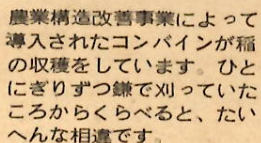
山林地帯は放牧場として乳牛・和牛の生産地とします。乳牛育成牧場や種雄牛センターの誘致、一百六十ヘクタールの草地造成も計画しています。

農業純生産額三・五倍に

農業従事者は、かなりの曲線をえがいて減少に向つています。これは主として、兼業農家が世代交替等で脱農すること原因します。五、これが昭和五十年代から本格化するでしょう。こうして、昭和五十二年には、農家の人口は四万三千人、耕地面積は六千五百ヘクタールに減少するものと推定されます。しかしながら農家の減少とは逆に、農業就業者一人当たりの純生産額は六十九万円となり、四十人と比べて約三・五倍に生産性は増大します。

農業の專業化によつて、單に耕作者にとどまらず、研究者を求め
る時代となるでしょう。とくに農業經營の中核となる農業中堅青年
については技術研修を盛んにし、一方こうした農業定着者の健康營

東北部・城南部・中部地区を実施



に着手――

小規模土地改良は13か所
南部は場整備事業を九三七ヘクタール、五億二千万円の事業費で着手（四十八年までの継続事業）しました。小規模土地改良事業は市内全域にわたって十三か所（二千五百万円）を実施、用排水路七百メートル、農道一キロメートル、農道補修九千万メートル、農道橋二十一か所ができました。また嶺金九線として五千五百万円で農免道路が完成、大型機械等の通行が可能となりました。

“三本の柱”

大きな転換期に直面している農業を、どう振興させていくかは、①土地改良 ②農業構造改善 ③農業近代化の推進の三つでした。

パインを導入

農業構造改善事業として東北部

農業近代化

をすすめる

立派な公園を多く

住吉町一丁目



なびは粗末で、とても公園とはいえない。現在の小公園も目標はなげけるなない。その意味では、ある程度の「夢」が期待できる。

自然をこわさず

上小町

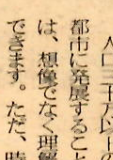
小島（サフ）（主婦）



華に市民所寄が何筈になろうとも、追
 つかないだろう。ともあれ、何ごに
 目標はなければならぬ。その意味で
 は、ある程度の「夢」が期待できる。
 自然をこわさず

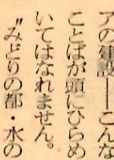
上小出町

小島 サワ（主婦）



人口三千万以上の都市に発展することは、想像でなく理解できます。ただ、時

根津豊次（会社員）
現在問題になっている公
害・物価・老人と母子の間



アノ建設——こんな
ことは頭にひらめ
いてはなりません。
「みどりの都・水の

項 目	單 位	昭和40年度 (基準年次)	昭和52年度 (目標年次)	伸長率52 (%)40
農 家 人 口	人	52,684	43,000	81.6
農 業 従 事 者	人	21,846	16,031	73.4
農 家 数	戸	9,184	8,500	92.6
専 業	戸	2,380	1,900	79.8
小一種兼	戸	4,452	3,200	71.9
小二種兼	戸	2,352	3,600	153.1
耕 地 面 積	ha	8,062	6,500	80.6
農地基盤整備面積	ha	860	4,500	523.3
農 業 生 産 額	百万円	6,651	18,457	277.5
農 業 純 生 産 額	百万円	4,317	11,074	256.5
1戸当り耕地面積	a	88	76	86.4
1戸当り農業就業者	人	2.4	1.9	79.2
就業者1人当り農業純生産額	千 円	198	691	349.0

注：農業生産額は昭和40年度推計による

二、利根川の変流

とこみか六、七百年前と考えられているが、利根川の本流は梶井裏を突つ切り、東への流路を南に変えてしまひ、古い前橋は真つ二つに分断されてしまつた。今まで地続きであつた南部の歴史はここに一変する歴史を歩むことになる。しかも平地に築城が行なわれると、利根川といふ天与の条件を利用し現在の梶井の地に暨橋城がつくられた。そして、城下町として旧町名の本町、片貝町、新町が地割りされた。すると周囲の村から城下町へと移動して、前橋市街の歴史がはじまつてきたのである。やがてもとの本流の川原にだんだんと町家が建てられるようになり、もとの川原はついに前橋市街の中心をなすようになった。桃木川、広瀬川、馬場川は最後までこのこされた旧利根の流跡である。前橋を「水の都」として来訪者からたえられないのも旧利根の川原であつた前橋の歴史が生んだものだったのである。

田原の北条氏の三雄が関東平野の支配権を握ろうとして攻め入ったとき、厩橋城はいつもその要（かなため）になった。ことに謙信の関東攻略の拠点とされたことは、厩橋城の持つ軍事的、政治的な価値が高かったからである。記録によると、信玄が利根川の対岸蒼海城に大軍を集結し、厩橋城の謙信と対してあやうや大決戦が始まろうとしたこともあったが、どういうわけか両将とも旗を巻いてしまい、世紀の決戦は見られなかった。これが実現していれば、「天と地と」のテレビも前橋に大きくプラスしたところであろう。

織田信長の天下統一のとき、滝川一益を厩橋城に配したことは、前橋の地が依然として政治上の中心地であったことを示している。天正十年に信長が死んだあと、秀吉は江戸城を徳川家康に与えた。このとき厩橋城に平岩親吉が封ぜられた。平岩



酒井氏歴代墓地のある龍海院

かに高かったかがわからう。「樞の木は残った」の中に人物の一人酒井雅楽頭忠清は厩橋城主であつたがその存在は関八州の中でも特に重きを加えていた。

寛延二年、酒井氏は姫路に、姫路の松平氏が前橋に転封となったが、十九年たったとき、利根川の出水で本丸が欠け落ちてしまい、やむなく川越に移り橋本の町は衰微の一途をたどるようになった。利根川のマイナスがここに大きく現われたといえよう。

(次号へつづく)

2 調和のとれた産業を

商店街を再開発

流通機構の近代化もはかる

首都圏の地方中心都市として、とくに県下全域に商業勢力を伸ばしている本市の商店街は、商店街の再開発、流通機構の近代化によって、さらに活気を帯びていくことが予想されます。協業デパート、スーパーなど協業店舗の造成、業種別・地域別の販売などの共同事業がすすめられます。

これと並んで、大型店の進出の機会も多くなりますが、デパート衣料品スーパー、食品スーパー、月賦ストアなど、やや飽和状態になることが予想され、相互に個性的なものが要求されてくるでしょう。中小商店では、経営革新の問題や販売力をいっしょにふんばらなければならない点を改善がはかられます。

こうして、買い物はもう一歩、散策に似て、群馬県のショッピングセンターの中心が、ここに形づくられるでしょう。オシャレな買い物は、おそろいはあちらと、同一地区にプロダクト別の商店が並び、ショッピングを楽しむ時代となるでしょう。マイカーでの買い物ができるように、コンピュータシステムをもつ大型駐車場も計画されています。

問屋センター・生鮮食料品センターの建設

流通機構の近代化のため、利根川西の産業道路沿いに、市内各問屋の協業による問屋センターが計画されています。さらに、東部地域には、青果・魚介類などの市場を統合して、生鮮食料品総合市場がつけられます。それぞれ市内の交通の便、駐車問題、価格の差などを配慮した抜本的な対策のひとつとして、早期に建設されます。

工業生産性を高める

零細企業の協業化も

市がはじめて工業団地の造成に着手したのは、昭和三十五年ですが、この当時と比較してみますと、事業所数は一千五百軒、一七割の増となり、全国平均の二割を上回っています。また従業員は一万四千八、四四割の増で、全国平均の二割をはるかに超え、製造出荷額は四百九十九億円と一・六倍となり、全国平均の二・九倍を上回っています。しかし、一企業あたりの従業員、出荷額の平均値は食料品、繊維、家具の三部門で全国平均を上回っているだけで、電気、機械部門では全国平均の五割程度で、こうした部門の育成強化が急務とされています。また、従業員十人以下の零細企業が六六割あり、下請けのさらに下請け企業も多く、これを強化することも重要とされています。

工業団地二四〇ヘクタールに

このビジョンのなかでは、工業団地は約二百四十ヘクタール、現在の一・七倍、誘致企業は三百三十三社、二・六倍を予定し、機械、金属、木工、繊維工業の充実をはかります。とくに電気、輸送用機械、機械金属工業が基幹産業となるでしょう。また、従業員十人以下の企業のため、小規模の工業団地を造成、協業化をはかります。

勤労青少年ホームと工業振興会館を建設

市内に勤労青少年ホームと工業振興会館を建設して、勤労青少年ホームを建設するとともに、一方工業製品の展示、展示会、見本市等を行う常設施設として工業振興会館を建設します。この施設は工業製品展示場を中心に商談室、事務室、ホール等を設け工業振興の重要な役割を果します。

ビジョン

なお、工業化の進展とともに、公害発生を防ぐために公害センターの建設、県の公害防止施設融資制度により整備資金の融資を受けた企業に対する利率の補給等、公害防止対策には万全を期していきます。

のびる商圈に対処

アーケード街・中央駐車場
できる

最近の「商業統計調査」によると市の商業年間販売額は、卸売数が一千四百四十四億円、小売数は五百二十二億円とともに県下一。昭和四十一年に對する伸長率は卸売業三一・二パーセント、小売業五五パーセントという好調さを示しています。

生鮮食料品センターオープン

新鮮な魚・野菜を台所へ

東片貝町の産業人スポーツセンター北に、ことし十月二十六日オープンした「生鮮食料品総合卸売センター」は、市内の青果市場・水産市場・問屋問屋などが集められ、造成費を合わせて総工費十億円につくられました。年間五十四億円の取引高が見込まれ、新鮮な野菜や魚を早くご家庭の台所へお届けするため、役立てられたいです。センターには、常時九百台を収容できる駐車場も併設されています。

問屋団地が完成

市内の問屋59社が結集

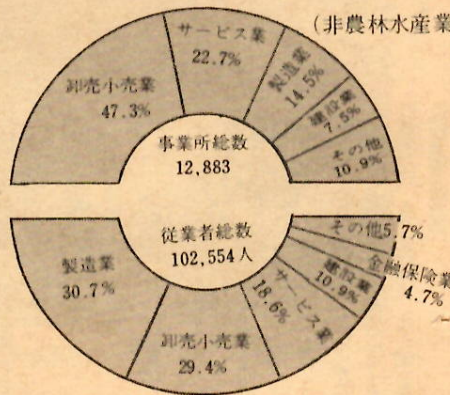
市内の問屋五十九社があつて、大友町（完成後、町名も問屋町と

工業団地の整備と充実

芳賀地区に
新しい団地造成

市の製造業は、古くから生糸をもつて集積され、さらに家具を中心とした木製品、食料品を主体と

事業所および従業者の産業別構成 (非農林水産業)



致などによって近代的構造へ脱皮しつつあり、消費都市から生産都市への転換の基礎がためられつつあります。

この三年間に、工業団地の造成は、すでに造成されている利根川の1号・2号・3号団地の整備三二・一ヘクタールを五億二千万円で進めています。ここに誘致された各工場も順調な発展をみせています。

さらに新しい工業団地として、芳賀地区の鳥取町・勝沢町・小坂子町などにまたがる芳賀東部・西部・北部の団地造成が実行に移され、総工費では三十億円、すでに十億円ほどが費されています。大メーカー企業の誘致も決定、工場と住宅との、一大団地がたちまち現れていきます。

中小企業を中心に

資金融資ひろげる

中小企業に対する制度金融も活発にすすめられています。工業関係では、中小企業者への機械類の貸付は百二十三件で八千六百万円、合理化資金の貸付は六十三件四千六百万円、緊急資金の貸付が一千六百万円、資金預託による貸付が一千六百万円が融資され、中小企業者のために役立てられています。

商業関係では、商業設備近代化資金に一千四百件二億八千八百万円、小口資金融資が三千七百七十一千六百万円、季節資金に三億三千百百万円、中小企業企業融資資金に二千四百百万円が融資されました。

従業員住宅を建設

従業員対策のひとつとして、会社・工場などで働く従業員の住宅を厚生年金の還元融資で建設、三年間で四十八戸（七十人収容）が一億二千万円でつくられています。

このほか、雇用対策、労働対策も積極的にすすめられ、さらに工業振興会館、勤労青少年ホームの建設計画も、用地買収（九・九一七平方メートル・二千四百万円）がすすみ、市内各業種組合等の協力を得てこれらの建設が具体的にはじめられる見通しになりました。

学校リレー訪問



荒砥中学校

朝日に映ゆる柔らかな、赤城の峰の雲白く――

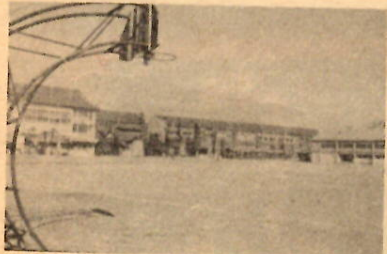
校歌の一節にあるように、市の中心地から東へ一〇キロ、赤城山を背に緑で囲まれた静かな環境の中に、私たちの学校はあります。

生徒数は五百九十五人、昭和四十二年に前橋市に合併したとき、城南東中から荒砥中と改称されました。近くを流れる荒砥川にちなんでつけられたのだと聞いています。

私たちの学校の特徴は、まず全校で運動をしていることがあげられます。おかげで私たちの体力増進や精神的な面でも大いに役立ち、練習にもそれがつきと現われています。

校庭が広いので、スポーツもとても盛んで、多くのクラブが練習に励んでいます。中体連やそのほかの大会でも好成績をおさめています。

荒砥中学校全景



秋風が吹くので、スポンジも空気がふくらんでいます。少し輪をひらけると北東に摩訶庵の森が見え、松の緑が美しい「子山古墳」や、大小の沼が散在する光景が眺められます。こうした自然環境に恵まれた私たちの学校ですが、北風が吹く冬の期間は、赤土の校庭に砂が舞い上がり、これだけが多い困っているところでもあります。

でも、みんな元気に勉強に運動に励んでいます。青空に「きり」と浮かぶ赤城山を友として――

(荒砥中学校学生会)

メ……モ……
□学校の所在地 荒砥町1-338 □設立年月日 昭和22年4月29日 □校地面積21,292平方メートル

12月は「正量強調月間」です

ハカリに強い主婦になりました

いよいよ師走、買い物も多くなる時期です。商店や工場など、日ごろから「正しいハカリの使い方・正しい計り方」をお互いに注意していただいています。この時期はとくに計量に気をくばってください。

●商店の計量 ①ハカリは検定・定期検査に合格したもので、はかる商品と量に合った精度のものを選び、②ハカリの使い方は水平に、零点を正しく調整、はかるものは皿の中央に静かに、指針が止まってから目盛を読む。③正味量を表記商品は「数字・文字」を見やすいところに、見やすい色と大きさを。メートル法で、略字はきめられた略字(長さm・cm、質量g・kg、体積ml・l)で。④風袋込み計量はやめる。⑤はかった物は、お客さんに量と価格を必ず明示しましょう。

第10回 *募集 市民のうた

家庭や職場で楽しく歌える、みんなの愛唱歌を募集します。また歌詞を募集し、入選作について作曲を募集します。ふるって応募ください。

スポーツ教室 スキーコース開設

参加者募集

教育委員会主催による前橋市スポーツ教室・スキーコースを開きます。ふるって参加ください。

日赤募金 五百二十一万円に

日本赤十字が行なう献血活動、災害救援、看護婦養成、各種救護などの事業に役立てるための「四十五年度日赤募金」は、みなさんの協力で目標額を上回る五百二十一万七千二百円(目標額の一〇・二二パーセント)を募金していただき、日赤事業に役立てられることになりました。厚くお礼申し上げます。

年賀状はお早く

25日が、ぎりぎり

十二月十五日から、二十五日ごろまでに、方面別に束ねて郵便局かポストへ差し出してください。普通の葉書の使用は、表面の見やすいところに「年賀」と朱書きしてください。

●年賀状にも郵便番号を... 郵便番号をお書きになれば、都道府県名は省略できます。

●贈答用小包の差し出しは... 十二月十五日ごろまでに、荷札



松は大気汚染の影響を受けやすい植物【天川松並木で】

公害 大気汚染と植物への影響

植物は、大気汚染の影響をもっとも敏感に受けやすく、人への影響より先にあらわれることが多いです。植物に被害を与え有害成分は、ばい煙の中の炭酸ガスを除いたほとんどすべてのもので、よく、よくに粉じんとガス状のものがあげられます。

植物のなかで、最も被害を受けるのは、

市立図書館の 12月の本のつどい 人生の本

「現代における愛」のすがたを助言者の先生をかこんで、参加者全員の自由討論式によって話し合ってみましょう。

日時 12月12日(土)午後1時30分から4時まで

会場 市立図書館2階閲覧室

展示 人生に関する本約150冊

自由討論 「愛とは何か、助言者は庭山政治(県社会教育委員) 本田一江(上毛新聞記者)さん。

電話 野中町63局に

21局の一部が編入 電話局では、市内野中地域の電話事情を改善するため、野中電話交換局の拡張工事をすすめています。十一月二十五日(水)午後三時から新設備で開始しました。

●63局に変更になる地域は、両毛線沿線以南の天川大島・朝倉団地・天川町および広瀬団地周辺の21局(六七六加入)は63局に変わります。

募集します 競輪場臨時従事員

●一般従事員 45歳までの女子で日給八百五十円。●自衛警備員 50歳までの男子で日給千四百五十円。●場内整理員 60歳までの男子で日給九百五十円。●パート 45歳までの女子で日給千円。(日曜・祭日だけ出勤するもので諸手当は支給しない)

●勤務時間 ①男子は午前九時から午後五時ごろまで。②女子は午前七時三十分から午後四時三十分ごろまで。

●手当 ①割増勤務手当(自衛警備員だけ) ②繁忙手当 ③皆勤手当 ④記録賞 ⑤夏期・年末手当 ⑥昇給・ベリスマップおよび労災補償が行なわれます。

●繁忙手当の支給基準は、一日の売上額が六千円以上のとき、二百円。七千円以上のとき、三百円。八千円以上のとき、四百円。一億一千万円以上のとき、五百円。五千万円以上のとき、五百円。

催し

●コンピュータ教室 12月13日午後1時、4時。市内小学校五年生以上中学生までを対象。コンピュータのしくみとは何か、プログラミング、操作と実習。申し込みは7日、12日、電話で直接。先着四十人まで。●科学映画をみる会・交通安全映画をみる会・NHK記録映画をみる会 12月20日午後1時30分、3時。アポロ11号・人類の偉大な飛躍・うま味と生命・車は急に止まらないなど。参加自由。●親子造形教室(版画で年賀状をつくりましょう) 12月13日午後1時、4時。小学校一・二年生の親子四十組。用意するものは新聞紙二枚、古はがき五枚、画用紙(ハッ切)五枚、ハサミ、のり、版画インク、パレン。12月9・11日までに電話で直接来館のうえ申し込みを。

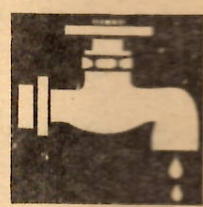
●12月の楽しいうた 14日午後6時30分、8時30分。中央公民館で。参加は自由。

●心配ごと相談 4日・11日・18日・25日の四回午後1時、4時。前橋市母子福祉センターで。

●12月の青少年相談 3日・10日・17日・24日の午後1時、4時。中央公民館相談室で。

●あなたがいこう 12月13日、14日、15日、16日、17日、18日、19日、20日、21日、22日、23日、24日、25日、26日、27日、28日、29日、30日、31日。東電前橋営業所(相馬義雄所長)から。●現金五千円 住吉町一丁目七の九、金古福松さんから。●現金千円 下阿内町二七、中沢とくさんから。

*水道管の冬じたく＝お済みですか？



毎年五、六千件の水道管凍結事故が起きています。あなたのおたぐの水道管の冬じたくはもうお済みですか？ もしまだでしたらお早めになさってください。

寒さが日増しにきびしくなってきました。一日も早く、水道管に「冬じたく」をしましょう。

水道管が凍ったための破裂事故は毎年五、六千件。この修理費は直接みなさんが負担されるわけですが、いちど水道管が破裂しますと一か所から約千円、蛇口(じやくち)一か所から八百円から千二百円の修理費がかかります。

水道局では毎年修理に全力をあげていますが、寒波などの関係からどうしても破裂事故は集中しますので、限られた人員ではなかなか修理に駆けつけられない事態も起ります。

凍結事故のほとんどが、はだかのままの水道管や防寒設備の不十分のものが多くみられます。水道管の防寒は、ご家庭でも実行してください。

●家庭でできる手軽な防寒方法は①立上り部分の地下二十センチくらいのところから、毛布、布きれ、わらなどを巻き、その上から、ビニールテープを巻く。②水道メーターボックスのなかに、モミガラか新聞紙を入れる。③蛇口が凍りついて動かないときは、ぬるま湯に浸した布で蛇口をつみ、その上からお湯をくり返しかけて、ゆっくりととくす。④破裂した場合、メーターボックスの中の止め栓があるお宅では、それをしめると水が止まります。止め栓のない場合は破裂したところをテープや布きれなどでつつみ、水をくいとめ、水道局(24局一六二一・九番)またはお近くの市指定水道工事店へ電話してください。

●水道料金の委託集金区域 水道局では水道料金の委託集金を実施していますが、次の区域を新しく委託集金します。飯土井町、二之宮町、寛井町、上増田町、新井町、今井町、小原町、下増田町の八地区で、委託集金は川岸市郎さん。

●給水装置工事の申し込み 例年、年末にかけて水道工事(給水装置工事)の申し込みが増え、書類手続きが遅れます。年内に給水ができないことも予測されます。水道工事を予定されている場合は、早めに、もよりの市指定水道工事店に申し込みください。くわしいことは、水道局(24局一六二一・内線三三〇)へどうぞ。

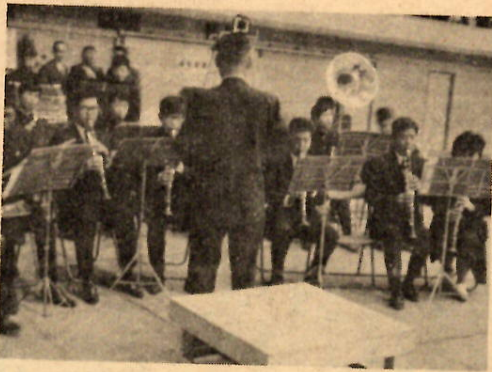


⑥

市民吹奏楽会

学校を終え、職場にはいる。まちを流れる、美しい音色に、ふと足を止める。ああ、もう一度吹いてみたい、こんな仲間たちが集まって、いまから十年前の三十五年七月に、市民吹奏楽会として結成されたグループ。

十年間という歴史は、いろいろのことがあり、ときには会員の脱退がつづき、あわや解散というときもあったという。でも、それは昔のこと。今では女性三人を混じえた二十人が、がっちりスクラムを組んで、毎週月曜日夜六時半から中央公民館で練習にはげんでいる。



おしらせ

仕事を早めにかたづけ、夕食も食べずに練習場へ急ぐ。一刻も惜しく楽器をとる。自分の音が、仲間の音にびたりととけ込んでいく。この一瞬、「ああ、無理して練習にきてよかったな」と思う。

いま、いちばんの悩みは、練習会場と大きな楽器が個人ではなかなか買えないこと。でも、会場は今のところ解決。市民音楽祭、定期演奏会、野外演奏会にはかかさず出演、外波志満さんの指揮で幅広いレパートリーをこなしている。「夢は、最低四十人編成の大楽団となり、大曲をこなすことです」と、会長の吉田大一郎さんは眼を輝かせて語っている。(写真は練習にはげむ市民吹奏楽会のみなさん)

ことし下半期の百日ぜき・ジフテリア・破傷風(三種混合ワクチン)の予防接種を、次のとおり行ないます。注意事項をよく読んでから、母子手帳を必ず持参のうえお近くの会場で接種を受けましょう。

この接種の対象者

●第一期 昭和四十五年一月一日から四十五年八月三十一日までの間に生まれた人および前回の該当者で第一期(三週間の間隔で三回接種)を完了していないお子さん。

●第二期 昭和四十五年八月一日から四十四年一月三十一日までの間に生まれた人および前回の第二期該当者で第二期(一回接種)を完了していないお子さん。

百日ぜき・ジフテリア・破傷風(混合) 予防接種

予防接種を受ける際の注意事項

①当日、ひるの体温をはかってくる。②当日、問診票を記入していただきます。③予防接種の前に、専門の子診察医が、お子さんの健康状態についてくわしくたずねます。お子さんの状態をよく知っているかたが必ず付き添ってきてください。

予防接種が受けられない人

次の、いずれかに該当している場合は、予防接種が受けられません。

- ①熱がある。②現在、心臓、血管系、腎臓、肝臓の病気がある。
- ③現在、糖尿病、脚気の病気がある。
- ④ひきつけを起したことがある。
- ⑤じんましんを起したり、ものにかぶれたり、食物にあたりやすい。(肉・魚を食べたり、牛乳などを飲むと異常がでる) ⑥病後で衰弱している。いちじく、菜花状態がわるい。⑦その他、医師が予防接種を行なうことが不適当と認める疾患にかかっている人。

接種後の注意

①接種を受けた当日は、過激な運動、入浴などはさけてください。②予防接種の後、接種部分が赤く

赤ちゃんの離乳食講習会

生後五、六か月になりますと、母乳や牛乳のような流動食では満足しなくなり、栄養も不足しがちになります。市では、正しい離乳食の知識および実習試食について、十二月九日中央公民館、十二月十一日八坂神社で午後一時三十分から講習会をひらきます。乳児をもつお父さん、そのほか希望者のみなさん多数おでかけください。

上毛おかあさん教室

十二月七日午後一時から本町一丁目東電ホールで、これから新しくおかあさんになる人を対象に、上毛おかあさん教室をひらきます。

枯れ草注意!

空地や畦などに枯草が目立ちます。通行人のタバコやマッチの火の不始末、子どもの火あそびなどでこの枯れ草が燃えだした「火事さわぎ」が、多くなっています。おたたく空地に枯れ草がありましたら、火災予防のためにも、お早く始末してください。(消防本部)

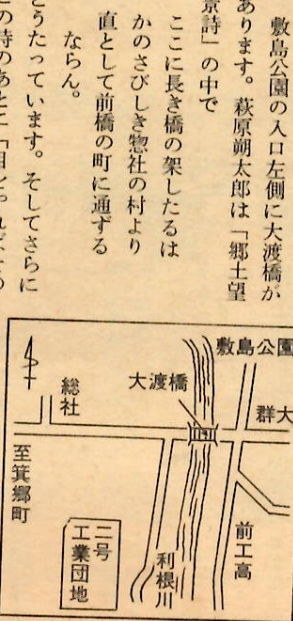


臨時狂犬病予防注射

12月19日(午前9時~10時) 前橋保健所。12月19日(午前10時30分~11時) 城南支所。手数料(登録済の犬二百五十円・未登録の犬五百五十円)と印かんを持参のこと。

伝説とその付近

大渡 (大渡町と岩神町)



敷島公園の入口左側に大渡橋があります。萩原朝太郎は「郷土望景詩」の中でここに長き橋の架したるはかのさびしき惣社の村より直として前橋の町に通するならん。とたたえています。そしてさらにこの詩のあとに「目をやればその尽くる果を知らず。冬の夜空に輝き、無限にかなしき橋なり」と記しています。

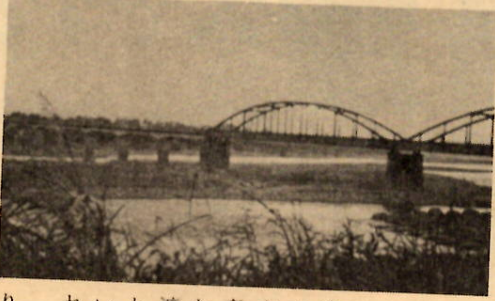
「かなしき」といえば、この大渡には次のような悲しい恋物語が伝えられています。

「いつのころかわかりませんが大昔この上野の国を治めた王様がいました。この王には年上の妃がいましたが、妃を都に残して一人この上野の国におもむいたのです。

ある日王はけらい二三人をつれて利根川を歩いていると大橋のところにきました。興のわくまま舟に乗って向い岸にやってきました。

王は急いでのかわきをおぼえ水が欲しいなりました。ちょうど井戸があり、一人の娘がせんとくをしておりました。娘が水を汲んでもらった王は、その美しさにうたれ、それからというものにはなにかにつけこの娘のもとを訪ねました。いつしか二人の間には恋が芽生えました。

こうしたうわさが都の妃のところに知れ、妃も王恋しさにいつかこの上野の国に下られました。それからというもの、王は娘のところに通えなくなり、娘は深い悲しみにおちいり、ついには、かつて王の前で奏した事(こと)を



最初ここに大渡橋がかけられたのは、大正十年十一月のこと、その昭和十八年に改修され今日に及んでいます。当初五二五メートルの橋も戦後大水のため東端がくずれ現在五五〇メートルといわれています。朝太郎の長き橋とわたれているとおり、市内最長の橋です。この橋の上から市街地をみると果しく伸びゆく前橋市の姿を見ることが出来ます。

【写真は長き橋、大渡橋】